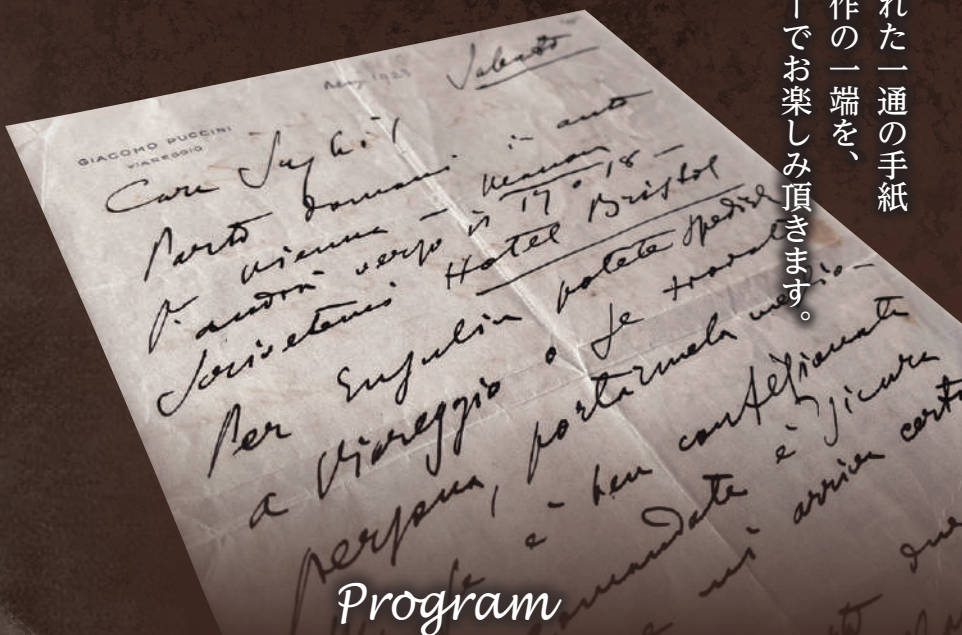


レクチャーコンサート

プッチーニの手紙

～大作曲家の日常～

1923年5月に書かれた一通の手紙
イタリア・オペラの名作の一端を、
アリア演奏とレクチャーでお楽しみ頂きます。



歌劇《マノン・レスコー》より

“この柔らかなレースの中で”

歌劇《ラ・ボエーム》より “私の名はミミ”

歌劇《トゥーランドット》より “氷のような姫君も”

歌劇《蝶々夫人》より “ある晴れた日に”

出演

高橋 遥 [ソプラノ]

Haruka Takahashi, Soprano

秋田県大仙市出身。昭和音楽大学専攻科首席修了、修了時に学長賞を受賞。修了後に渡伊し、イタリア国立パルマ音楽院修士課程を賞賛付きの満点で修了。プッチーニフェスティバルアカデミー修了。ミレツァ・フレニニ女史のもとで高等養成コース受講生として研鑽を積みディプロマを取得。長谷川留美子、的場辰朗、D.サッカルディ、(故)M.フレニニ各氏に師事。第3回F.フェデリチ国際声楽コンクール第2位、第1回E.カンボガリアーニ賞国際コンクール入選。《ラ・ボエーム》ミミ役でイタリアデビューし、バルマ、ヴェローナ各地で演じる。またモデナ市立歌劇場にてオペラ《ジャンニ・スキッキ》でネッラ役を演じ、好評を博す。2019年10月には昭和音楽大学オペラ公演《フィガロの結婚》伯爵夫人役で日本デビュー。

伊藤 伸 [ピアノ]

Shin Ito, Piano

秋田県横手市出身。桐朋学園音楽学部演奏学科卒業。2009年、第78回日本音楽コンクール第1位。併せて、野村賞・三宅賞・井口賞・河合賞・岩谷賞（聴衆賞）を受賞。その他、数多くのコンクールで受賞する。バロックから現代までの幅広いレパートリーを持ち、特にフランス近代の作品に傾倒。また、編曲、アンサンブルなど、活動を幅広く手がけている。静を感じる繊細な音楽と、音そのものの持つ美しさには定評がある。

岸 純信 [レクチャー／オペラ研究者]

Suminobu Kishi

1963年生まれ。音楽雑誌、新聞、公演プログラム等に寄稿。CD及びDVDの解説多数。NHK教育『ちららクラシック』やFM『オペラ・ファンタスティカ』にもたびたび出演。訳書『マリア・カラスという生きかた』（音楽之友社）、著書『オペラは手ごわい』（春秋社）など。新国立劇場オペラ専門委員。静岡国際オペラコンクール企画運営委員。大阪大学非常勤講師（オペラ史）。

2023.5.14(日)

アトリオン ミニコンサートホール

14:00開演 (13:00開場 / 15:00終演予定)

全席自由

3/14(火)
チケット発売

80席
限定

前売 / 1,000円
(当日1,500円)

●前売にてチケットが完売した場合、当日券の販売はありません。
●未就学児のご入場はできません。

プレイガイド

秋田アトリオン事業部 (アトリオン4F)

チケット
電話予約
お問合せ

秋田アトリオン事業部
☎018-836-7803

秋田市中通2-3-8 アトリオンビル4F [HP] <http://www.kosei-buil.co.jp/atorion/>

9:00~17:30
(12/29~1/3、ビル全館休館日を除く)

※予約は会員登録が必要です(無料)。
※お一人様1公演につき5枚までご予約できます。

●アトリオンに無料駐車場はありませんので、最寄りの有料駐車場をご利用ください。
●公演当日はアトリオン南駐車場のサービス券100円分(後日利用可)を進呈いたします。